

科目名		公衆衛生学実習	
科目責任者	中田 光紀	(公衆衛生学 教授)	
担当者	中田 光紀	(公衆衛生学 教授)	
開講時期: 2～4年次		単位数: 6 単位	時間数: 90分× 90 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 公衆衛生学・産業保健スタッフのリーダーとなることを前提に、現場と連携し、科学的根拠に基づいて公衆衛生活動を計画できるようリサーチマインドを育成する。同時にプレゼンテーション能力を高め、高いレベルの学会発表が行えることを目指す。公衆衛生・産業保健現場の隠れた問題点も見出せるよう、高い能力を養う。 行動目標 (SBOs) 1) 現場の情報を的確に集め、無理のない研究計画を立てることができるようになる。 2) 産業保健スタッフとコミュニケーションを取り、実現可能な研究計画を立てることができる。 3) 公衆衛生学の研究倫理に基づき、基本的な事項を整理し、議論することができる。 4) 研究成果の公表、個人や部署単位のフィードバック、管理監督者教育ができるようになる。 5) 得られたデータを多面的に評価できる。			
● 評価方法	検討会での討論40%・発表40%・レポート20%で総合評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		